



学校のあらゆる「負」を解放する

フルクラウド統合型校務支援システム BLEND

幼稚園から小・中学校、高校そして大学まで、教育の現場に携わる先生の日々の校務をもっと簡単に、スマートに。シンプルで柔軟な校務支援システム「BLEND」は、デスクワークに追われがちだった先生の働き方など、“あらゆる「負」を解放する”べく開発されたフルクラウド統合型校務支援システムです。



サービスのベネフィット

- 教育方針や評価に合わせた学校ごとのカスタマイズを実現。
- あらゆる端末から操作を可能にしたクラウド運用。
- 「利用する児童生徒 × 単価 (月額)」というシンプルな料金体系。
- 2段階認証、機能別 IP アドレス制限などによる安心のセキュリティ。
- 導入後に専任担当者がチャットツール・オンライン会議ツール等を通じて伴走する独自のカスタマーサポート体制。

サービスの利用事例

【日々の児童生徒の出欠席の記録方法の DX】

導入前) 保護者から電話で欠席連絡を事務員が受付→付箋などで担任に共有→担任は教室で紙の出席簿を使用→出席簿データを校務支援システム(従来のオンプレミス型で職員室のみ入力が可能)に転記→学期末にデータ集計

導入後) 保護者がアプリで欠席登録→担任はシステム上で承認→マスターデータ反映

AWS 選定のポイント

パブリッククラウドの世界的リーディングカンパニーであり、低コストで導入できることは大きなメリットだけでなく、可用性・拡張性についても成長するサービスにおいても高いパフォーマンスを発揮し柔軟に対応が可能であること、また運用保守性については、管理コストと負担軽減が図れ、併せて「責任共有モデル」によって責任分界点が明確になりより良いサービス提供が実現できていること。

サービスのターゲットと効果

【お客様】 公立・私立を問わないあらゆる学校教育機関。特に校務の DX を推進したい学校。

<導入メリット・ベネフィット>

業務がクラウド上で一元管理可能になることで、1) 大幅な校務時間の削減 2) 複数システムの統合 3) 迅速なBCP体制への移行が可能となりました。紙やアナログな仕組みが多く残存していた校務の大半がデジタル化し、出欠や成績などの重要情報を保護者や児童生徒にも随時共有が可能になることで教育サービスへの品質向上が可能になります。

また、学校ごとに帳票や成績判定ロジックのカスタマイズが行えるため、成績処理など学期末・学年末に集中しがちな業務負担が大幅に軽減されます。加えて、保護者へのメール・アンケート配信システムや欠席連絡システムを搭載し、保護者は BLEND のスマートフォンアプリから簡単に学校からの情報の受領や必要な届出を行うことが可能になります。

BLEND 導入されたお客様の一例を挙げさせていただきます。

例 1) 校務時間削減

出席簿登録に掛かる年間時間が 80.7% 削減 (86.5 時間から 16.7 時間に短縮)

例 2) システム経費削減

7 年間使用したシステム費用「初期導入費+年間保守費+カスタマイズ費+入試費用」が 83.0% 削減
年間あたり 350 万円のコストダウンを実現